

## 【市長と語る懇談会 記録】

開催日 平成 26 年 9 月 26 日（金）

地区 宮山小学校区

会場 宮本地区コミュニティセンター

参加者数 25 人



### 《質問・意見》

最近、広報で老人が行方不明になっているとか、よく耳にしますが、スピーカーで流していただいてもあまり聞き取れないことが多いです。こういうものを携帯のメールで発信するというのも聞いていますので、登録しておけばそういう内容が情報として伝わるようなことはできないのですか。三重県では、地震の情報を流しています。伊勢市ではどうですか。

### 《回答》【市長】

広報で流したものは市のメールへ登録しますと、配信できるようにしています。その登録について、私たちの情報発信がまだ足りていないということが今よくわかりました。登録の仕方については、こういった会議があるときに言っていただきましたら、携帯の登録方法のサポートにおじゃまさせていただきます。また一声かけていただくとありがたく思います。

### 《質問・意見》

ホームページにも載っていますか。

### 《回答》【市長】

ホームページにも載っています。伊勢市防災メールで検索してもらったら出てくると思います。危機管理課が対応させてもらいますので、お電話でもいただけたらご案内させていただきます。

### 《質問・意見》

そうすると個人的にその情報をいただけるということですね。最近、不審者など物騒な事件が起こっていたりするのですが、こういった場合に、そういう情報も流れるのですか。二、三日遅れたりするが、早急に流してほしいですね。

また、自衛措置として防犯カメラも付けなければいけないのかなとも思ってきます。

#### 《回答》【市長】

警察からの情報もありますし、他の機関を通してしまうこともあるため、遅れが生じることがあるようです。改善策を考えたいと思います。

あと、認知症の方の対応で、行方不明者の案内もさせてもらっているのですが、認知症の方が散歩に出られて行方不明になられるというケースも少なくありません。これからそういった方も増えてくるという時代ですので、認知症の方の見守りをどのようにしていこうかということも今進めています。万が一、外出されて行方がわからなかったときのために、杖とか靴の裏とかに規定のステッカーを貼って、連絡体制を確保するといった取り組みも始まってきます。それを私たちだけで何とかできるかといったら無理な話なので、地域の皆様方にもご指導いただきたいし、市の健康福祉部で認知症のサポーター養成講座という取り組みもしていますので、またお話をさせていただきたいと思っております。

ちょっと私たちの情報発信が足りていなかったと思いました。

#### 《質問・意見》

自治会で防犯灯の維持管理をしています。団地の中は当然なのですが、団地以外でふじヒルズの入り口から上の方へ上がって行くのにだいぶ距離があり、そこも私たち団地の自治会が管理をしています。他の人も通る道でありますので、ガソリンスタンドの山五さんから宮山小学校あたりもそうだと思うのですが、そういったところを昨年、伊勢市の維持課に依頼をして市でもっていただけないかとお願ひしました。しかし、それはしてもらえなかったのですが、そういうところはどうなのかご意見を聞きたいのですが。

#### 《回答》【市長】

防犯灯は、設置の半分と普段の電気代を自治会さんにもっていただいています。自治会長にも昔、防犯灯のあり方についてご教示いただいたこともありましたが、基本的には自治会さんと行政とである程度分けて設置をして、運用するという形で決めさせていただいているところです。例えば交通安全の街路灯という扱いであれば、県道のところであると県につけてもらったりできるのですが、基本的には地域の皆さんと設置させてもらっています。

#### 《質問・意見》

生活道路として伊勢市でもらうことは無理なのですか。

#### 《回答》【市長】

基本的には自治会さんからご要望をいただいて、防犯灯の設置に一定の補助をさせていただくという形をお願いしています。

#### 《質問・意見》

小さな団地なので、けっこうな負担となってくるのですが。

## 《回答》【市長】

要望書を出していただきましたら現状を見させていただきますが、全体のことに関わってきます。ここだけ特例をつくるということはできませんので、ご意見として頂戴しておきます。

## 《質問・意見》

災害のことについてお聞きしたいのですが、この間、広島でも山崩れがありました。この地区は、そういうところが多いのではないかと思うのですが、避難所がここだけになっています。市の指定がけっこう厳しい条件になっていると思うのですが、前までは小学校も指定されていたと思います。裏の山が崩れるということで、あそこの建物はだめ、そうすると校庭もいいのかなと思ったら、校庭のほうもいけないようなことが書いてありました。設置基準というのが、すごくきびしいことが書いてあるのはよくわかるのですが、あまりにもこのあたりの地区は山が多いので、ああいう災害になったときに、各地区で避難場所があればいいのですが、実際のところなかなかないと思うのです。

そうすると災害が実際に起こったときに、市に要請をかけたとしてどこまで来てもらえるかということもありますし、たぶん途中の道も通れなくなると思います。こうなってくると、自分たちだけでももちこたえなければいけないということも出てくると思います。そうすると避難場所プラス非常食が大切で、各個人の家で最低3日間はもちなさいというのは基本ですよ。しかし、自分の家に置いてあっても家が崩れたときにどうなるのかということもあり、その地区で備蓄庫を確保しなさいということになっていますよね。しかし、実際に備蓄する場所もない。私の住んでいるところは藤里団地なのですが、中央公園のところへは公園法か何かで置けないのですよね。10%か何かのスペースがないといけないとの話です。そうすると、用具を入れるのに1棟建っているのですが、それがあると置けない。実際に自分たちの集会所は、団地ができたときの開発者の設備を譲ってもらって使っている。40年くらいたっていて、開発のものですとそんなに頑丈には造っていないですよ。そうなるのが崩れでつぶれてしまうようなときにどこに集まるのかというところもある。集会所を建てるにしても、市から大きく補助してもらえるのであれば団地のみんなに協力してもらって何とかしようかなと思うところもあるのですが、自分たちで蓄えているというのはほんのわずかだと思うのです。そういうときに市のほうからある程度補助等があれば、明日起こるかもわからない災害のときに、もちこたえるだけのものが準備できるかなと思っています。

市からの補助というのはあるのですか。食料のこともあります。今、アレルギーの方が多いですよね。子どもが非常に多いですよね。アレルギーのものがものすごく増えていますよね。前は牛乳とか小麦とかが主体だったのですが、ちょっとしたフルーツでもいけないということがあるので、市としてどれだけ置いているかお聞きしたい。

## 《回答》【市長】

以前は宮山小学校が避難所になっていたように、あらゆる公共施設が避難所にしてありました。例えばお寺とか公共的な施設は何でも避難所にしていたという感じでしたが、3.11

の時に行政が指定していた避難所に逃げたがゆえに亡くなられた方が多く、それではいけないということで見直しをしています。そのような中で自治会さんの避難所というかたちで指定されているところもあります。先ほどご質問のあった公民館の補助については、ちょうど議論をスタートしています。伊勢市内の他の地域でもそろそろ建て直さなければいけないという地域があり、来年度に向けて補助率を上げて建築のサポートをしていこうということをしている段階です。来年度の予算の中で、公民館などの建て替え補助がアップしてくると思いますので、できれば今のうちに情報を収集していただけるとわれわれも仕事がやりやすいと思いますので、お話をいただければと思います。

アレルギーに関しては、アルファ米の保管はしています。3.11の時も食べるものがないので大変ということがあって、こちらからも送ってサポートさせていただきました。アレルギーの子たちでも食べられるように準備はしております。ただ、おっしゃられたように、いろいろな食べ物にひっかかる場合もあり、20何品目以上食べられない子どもさんもおみえになるみたいです。そういった子どもたちには、できるだけ家庭でしていただくか、われわれの手が届かないところでしたら、被災したときにアレルギーの関係でサポートするNPOなどありますので、そういったところと連携していくのもひとつかなと考えています。

#### 《質問・意見》

獣害対策で確認したいことがあります。獣害対策は、旭町では3、4年前から有志の方で活動をされていまして、今年度、地域に貢献されているということで三重県知事賞の表彰をされました。この獣害対策ですが、まちづくりの会においても獣害対策の部会を立ち上げようということで進めてもらっています。そのなかで、今まで、私ども藤里町も旭町の方といっしょに活動させていただいているのです。捕獲まではわれわれで十分対応でき、捕獲後の処理について昨年もお願ひしたと思うのですが、小さいものであれば市で処分していただいています。しかし、大きくなったものについては難しいとのことで、他県の事例も模索しながら検討していただいています。それも引き続きお願ひしたいと思います。

それと、見回り隊についてです。市のほうで2名の方を採用していただいて、われわれの捕獲した小さなものをもっていただくということでやっていただいています。昨年は一日中専属で対応していただいたのですが、今年は予算の関係か半日ということで、それも兼務で草刈りも行かなければいけないとか多忙なようなのです。ある程度こちらへ専任でお願ひしたいと思います。市からもそれ以外にロケット花火とかエアガンとかいろんなもので援助していただいて助かっているのですが、後の捕獲後の対処については、その2人が休まれるとか、草刈りに行っているときには、われわれのほうでは不便さもありますので、できたら勤務を長くしていただくとか、パトロールの方2名以外に道路パトロールの方にもお願ひできないかなと思います。検討をよろしくお願ひします。

#### 《回答》【市長】

獣害対策は本当に大変な状況ですが、実際に2名のパトロールはどうでしたか。去年のパトロールの効果はどうでしたか。

《質問・意見》

十分ですね。いろいろ一緒に動いていただいて、相当効果があり、今年の被害はだいぶ軽減されました。

《回答》【市長】

去年まで2名というのは、国の経済対策の緊急雇用対策事業ということで、国の事業としてのルールのためにそういった扱いになってしまっているのかなと思います。何らかの対策を我々でまたやっていきたいと思いますので、協力体制でさせていただきたい。実際には、どちらの山から出てくるのが多いですか。

《質問・意見》

猪の場合は神宮林が圧倒的に多い。猿はあちらこちらです。早急にお願いしたいのは捕獲後の処理と道路パトロールの方にもお願いできないかということです。

《回答》【市長、都市整備部次長】

運ぶ方法はまた相談させていただきます。道路パトロールは、手薄というか、ギリギリのところで行っています。後は清掃の空いた時間とうまくマッチングできればいいのかなという気はします。ただ、先ほど話にもありましたが、小さいものだと焼ける範囲ですけれども大きなものだと焼けるかどうかとなり、埋めてもらわないといけないということで、どこかの土地へとなるかもしれません。

《質問・意見》

今のところだと小さいものに対してですね。

《回答》【回答者 市長、都市整備部次長】

それだったらたぶん清掃へ電話した方が効率的かと思います。農林と清掃と相談して伝えておきます。

《質問・意見》

宮本1号線の道路の整備についてです。今年初めにベリーのところから旭町の市営住宅の、私の家のちょうど半分のところまで整備が終わったのですが、残りのところも非常に痛んでいるところがあります。その整備について今後どのようにしていくのかお伺いしたい。それと、その区切りですね。民家の前の半分のところで切るのではなくて、例えば交差点のところで終わるとか、そういうふうな考え方をしていただければと思います。予算もあるかと思うのですが、心情的にもこれはなんだということで、この周辺の整備の計画についてお願いしたいと思います。

### 《回答》【都市整備部次長】

計画の方は、平成 25 年度から始まり、今年も含め 27 年度までの 3 ヶ年で全整備をやるつもりです。私どもの事情を言いますと測量が 20m ピッチで機械的に打っていきますので、その関係でこのようになってしまったのかなと思います。しかし、言われるとおりに今後、区切りについてはしっかりと注意していきたいと思います。

### 《質問・意見》

住人ではないのですけれども、保育園に勤めていますので、先ほどの話と関連して 2 つお話させていただきたいと思います。私の保育園は 0 歳から 5 歳まで 100 名おります。職員は 20 名です。先ほど市長さんがおっしゃられたように 3. 11 のあとで避難所が見直され、伊勢市のハザードマップができて、それまで宮山小学校が第一避難所だったのですけれども、小学校がだめでここになったわけです。そうしますと、宮山保育園からここまで、1.5 km ぐらいあるかと思うのですが、20 名の職員で 0 歳 6 名、1 歳 12 名、2 歳でまだよちよち歩いているのが 18 名、だいたいすつと歩ける 3 歳の子が 20 名、そんな感じなんです。いろんな新聞とか、いろんな情報では自助と共助と公助が 8 : 1 : 1 といわれますよね。そうすると自助という自分でやらなければいけない部分が 8 あると思うのですけれども、子どもの移動といいますか、この避難に関しては 8 なんて絶対に無理なんです。いくら乳母車に定員乗せても、山道なんです。下がって上がったの 1.5 km を 20 名でできるかという、とても不安な思いをしています。いつ起こるかわからないと言われていいますので、私はすごく心配です。何かあったときにここまで来られるかどうか、近くの人に助けてもらいながらたどり着くのかな、というふうなことを考えています。

それともう 1 つ、先ほど質問のあった非常食のことです。備蓄のことで、アレルギーがものすごく多様になってきて、保育園でもものすごく多いです。それで、そのアレルギーの子どもさんだけではなくて避難所になったときに、例えば糖尿だとか、他の病気の方も特別食としているわけですね。アルファ米で一般的にはいけると思うのですが、長くなればなるほど、症状といいますか病状に合わせたものがあります。それを公的に全部やるのは無駄ではないですけど、全部おんぶするのは難しいと思います。実際、私の園でも蕎麦がだめな子、ピーナッツがだめな子、フルーツがだめな子、小麦・卵がだめな子、小麦だけがだめな子とかいろいろあり、そういう子どもたちのためにそれぞれの対応食というのは無理だと思います。それで、自助ということ考えると、例えばそういう子どもさんとかそういう家族がいるお家に対して備蓄しているものを預かりますよ、またはこういうことができますよ、みたいな情報があれば、いいんじゃないかなと思います。全部公のところでおんぶするというのは難しいなと思っています。最後のところは私の意見なんですけれどもね。だから、こういうものがあるのを預かってくださいとか、自分のところを持ってそれを持ち込むとか、そういうことも知らせてもらう方がそういうお家に対してはいいのではないかなと思います。

### 《回答》【市長】

災害によって避難のあり方が変わってくると思います。地震が起こった場合、津波があ

った場合、台風が起きた場合と、その災害によって避難のあり方が変わってくるかと思えます。確かに保育所から上がってくるのはかなり難しい状況であるかというふうに思えます。そういった中で、災害によってこの災害ならここまでいけるだろうとか、この災害だったら大丈夫だろうとか、そういったものを見極めながら足りない部分は何かですよ。ここまで上がってこないといけない災害があるとすると土砂災害ですね。施設的にはたぶん耐震は問題ないと思えますので、土砂災害が一番課題になってくるでしょう。そのときにいかに早く情報を掴んで、逃げられる体勢を作るかというのが大切かと思えます。その他いろいろ私たちもやっていきたいと思えますし、また、避難訓練をされるときに市から誰か担当の者を行かせることもできますので、そのなかでご意見も出していただければと思います。よろしくお願いたします。

#### 《質問・意見》

宮本1号線ですが、今交通量がものすごく多いですね。志摩とか南島とかからこちらに通勤されていて、8時前後と夕方の5時以降から6時半の間ですかね。子どもたちの通学時間帯にちょうどち合うこともあるのですね。ボランティアで、うちのお姉さんがやすらぎの喫茶店の信号のところに立ってもらっているのですけれども、いろんな事故が増えてきています。赤になっても突っ込んできます。夕方というか昼からのお迎えもやっているのですけれども、お迎えに行ったときも一緒です。警察等々との連携も必要かなと思うのですけれども、ちょっと考えてもらえるとありがたいです。

それから今は小学生の事件がものすごく増えていますよね。実際にこちらでも津村の方で9月初めぐらいにそんな事件がありましたよね。小俣とか四郷とか、向こうの方でもちよくちよく不審者情報が入ってきています。この辺は本当にどこかへ引きずりこまれてしまいそうところがある地区ですので、まち協で各地区の方による防犯対策ができればいいのですけれども、なかなか難しいところもあると思うのですよね。市の方にこうしてくれ、ああしてくれ、というものはないので、やっぱり警察と連携を取れるかが大切ではないか。

それと担当部署にちよくちよく行っては言っているのですけれども、横断歩道の消えているところもかなりありますし、それから信号のボタンを押してもつかない、これも前から言っているのですが、なかなかやってもらえない。横断歩道は完全に消えているところもある。何回か言っています。なかなか難しいところもあるのかなと思うのですが。

#### 《回答》【市長】

担当部署には伝えていただいているのでしょうか。

#### 《質問・意見》

言っているのですけれども、実際に写真を撮って持っていかなければと思っています。気をつけてもらって、早急にしてほしいというところもあります。やっぱり小学校、それから中学校、高校生の子の帰りといいますか、危ない状態であると思うんですよね。警察の生活安全課の方にもちよくちよく顔を出しておりますけど、この時間帯だけでもいいので

回してもらおうといいかなと思います。とりあえず横断歩道と信号は絶対にやってほしい。藤里団地から上がっていくところに宮本1号線から高速の方へ抜けていく細い道あるじゃないですか。あれをみんな抜け道としています。そこがちょうど小学校、中学校の子たちの通学時間帯と合ってしまうんですね。そこで、そのところを通学路みたいにしてくれないかということで、うちの会長とも言いに行ったこともあるのです。そこはちょっと難しいのかなというような感じもしますが、これはうちの団地だけではなくて他のところでもいろいろ同じようなところがあると思います。

#### 《回答》【市長】

地図への落とし込みと写真と、あとは具体的にこうやったらどうだろうかというものをもらえると一番ありがたいと思います。すでに出してもらっているのかは確認します。確認させてもらって、担当者にできるだけ早く実現できるように話をしておきますので、よろしくをお願いします。

#### 《質問・意見》

先ほどの1号線の話ですが、やっぱりもうちょっと信号がほしい。歩道橋がやっぱり一番安全なのかなと思います。やすらぎの方にもう一箇所、横断歩道か信号か歩道橋があればと思います。

#### 《回答》【市長】

いろんなやり方があると思うのですが、信号はすごく時間かかると思います。いちばん大事なのは、事故を起こさせないようにすることで、通学、または下校時に子どもたちが安心して登下校できる環境をつくっていくことが最優先だと思います。そこはまたみなさんが議論して、これがいちばんいいという案を出してもらえるとありがたいかなと思います。

#### 《質問・意見》

それと、散歩されている方が一部の地域で見えると思うのですが、防犯の帽子とか腕章をしてもらうと抑止につながるのかなと思います。

#### 《回答》【市長】

まち協の活動でしていただいてもいいと思いますし、実際ウォーキングをしている人に声をかけていくだけでも地域の防犯力がアップしていくと思います。

#### 《意見》

それについては私たちもしています。信号、横断歩道はたくさんつくったらやりにくい部分もあります。信号も増やせばいいというのではなく、交通の流れも悪くなるので、そのへんもみなさんの話をいろいろ聞いてからやったほうがいいと思います。たしかに横断歩道をつくるのはいいのですが、交通の流れが非常に悪くなります。今、年度末に専門家

の方に来ていただいて、きちっと写真を撮ってしていただいています。時間はたっていますが、非常に危険なところでは。こうやっていろいろな意見を出していただきました。まちづくり協議会も立ち上がったということでがんばります。